

「コンピュータはなぜ期待通りに動かないのか？」

Why computers don't work as expected?

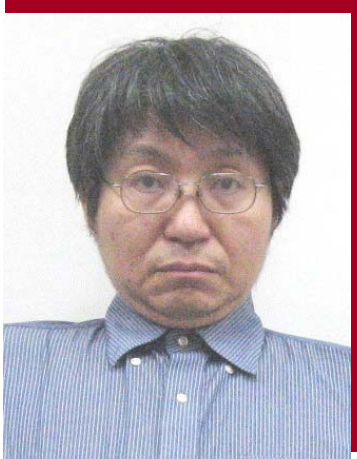
鈴木 正人

情報科学研究科

2014

5/16(金) 12:40 – 13:20

会場:ラーニング・コモンズ「J-BEANS」



今日の私たちの生活はコンピュータによって制御された「情報システム」に強く依存しています。ひとたび情報システムに不具合が発生すると、大きな経済的損失ばかりか、時として人命に危険が及ぶことさえあります。システムが期待どおり動作しない状況は総称して「障害」と呼ばれていますが、その回避には高信頼ソフトウェアに関する技術が重要です。障害はなぜ発生するのでしょうか？その多くはプログラムを作成する段階での誤解や思い込みが原因です。「期待」から「仕様」を決定する際の顧客と技術者間の誤解、「設計」から「動作」を決定する際の技術者同士の誤解などをなくすために、形式手法をはじめとする様々な技術がすでに実用化され成果をあげていますが、「期待」と「動作」間の溝はなかなか埋まりません。本講演ではこの乖離をなくすための新しい作り方である「アジャイル」と「テスト駆動」について紹介するとともに、「仕様」を決定することができない次世代の情報システム[スマートシステム]の形態と、その開発・運用における課題についても言及します。

The slides are written in English. Foreign audience is welcome!

ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階です。
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall.

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

担当教員 : 情報科学研究科 准教授 鵜木祐史

